

【作詞】原 六郎
【作曲】原 六郎

ソワワ景ワワ朝雨ねお神私
ーッツ氣ッツかがじ祭田の隣
レシシをシシら降りりの隣
ヨヨつヨヨ晩ろ鉢さ生の
ソイイけイイまう巻わまお
レろでが揃ぎれじ
ソワワ ワワおやいがでさ
レッツ塩ッツみりの大ちゃん
シシまシシこが浴好やは
おヨヨいヨヨし降衣きキ
祭イイてイイかろでチャ
りておくれつうがヤ
だ いで江戸
ツ子

ソソ何何火どお
 ーッをを事こじ
 シシきいはかさ
 ヨヨいっ近でん
 ソイててい半
 シももよ鐘お
 ソソワがじ
 シッソワ擦さ
 シシッソ半なん
 おヨヨシシだっ
 祭イイヨヨて太
 りイイイ変
 だシシるだ
 ヨヨ
 イイ

そのまた隣の
浅草育ちで、
お祭りさわぎがチヨおばさん。は
イケな素足にやしぼりの浴衣
雨が降ろうか？　ぐら見物うが

朝から晩まで
雨の降るまじ
朝から晩まで
雨の降るまじ

テンヒヤラテ
テンヒヤラテ
テンヒヤラテ

おかめと鬼
おかめと鬼
おかめと鬼

ソレソレ
ソレソレ
ソレソレ

お祭いだ

おばさん
お留守さん
空巢だ
大変だ
おうち
は
ね
ら
っ
て
る

何をいって
も
ピ
ン
ツ
ク
ラ

何を聞いて
も
テ
ン
ヒ
ヤ
ッ
ク
ラ

ソ
ー
レ
ソ
ー
レ
ソ
ー
レ
ソ
ー
レ
ソ
ー
レ

お祭りだ

いいほへ家つお
 くくんソをめ祭
 ららにク焼たい
 泣泣せりかいす
 いいつとれ風ん
 ててならたので
 ももいれ
 たお吹日
 あかた じくが
 とえめおさ夜暮
 のらいばんはれ
 祭なきさと て
 りいばん
 よ かの
 り

お祭りマンボ

【作詞】原 六郎
【作曲】原 六郎

□□□□■

私の隣のおじさんは

神田の生まれで

チャキチャキ江戸ツ子

お祭りさわぎが大好きで

ねじり鉢巻揃いの浴衣

雨が降ろうがヤリが降ろうが

朝から晩までおみこしかついで

ワツシヨイ　ワツシヨイ

ワツシヨイ　ワツシヨイ

景気をつけろ　塩まいておくれ

ワツシヨイ　ワツシヨイ

ワツシヨイ　ワツシヨイ

ソーレ　ソーレ　お祭りだ

お祭りマンボ

【作詞】原 六郎
【作曲】原 六郎

□□□■

おじさん おじさん 大変だ²／⁵
どこかで半鐘が なっている
火事は近いよ

擦半（すりはん）だ

何をいつても

ワツシヨイシヨイ

何をきいても

ワツシヨイシヨイ

ワツシヨイ ワツシヨイ

ワツシヨイ ワツシヨイ

ソーレ ソレソレ

お祭りだ

お祭りマンボ

【作詞】原 六郎
【作曲】原 六郎

□□■ ■■

そのまた隣の おばさんは
浅草育ちでチョッピリ美人で
お祭りさわぎが 大好きで
イキな素足にしぼりの浴衣
雨が降ろうがヤリが降ろうが
朝から晩までおかぐら見物
ピーヒャラ ピーヒャラ
テンツク テンツク
おかめと 鬼が
ハンニヤとヒョットコが
ピーヒャラ ピーヒャラ
テンツク テンツク
ソーレ ソレソレ
お祭りだ

お祭りマンボ

【作詞】原 六郎
【作曲】原 六郎

□■□■□■

おばさんおばさん

大変だ

おうちは留守だよ

空っぽだ

こっそり空巣がねらってる

何をいっても

ピーヒャラヒャ

何を聞いても テンツクツ

ピーヒャラ ピーヒャラ

テンツク テンツク

ソーレ ソーレ

お祭りだ

お祭りマンボ

【作詞】原 六郎
【作曲】原 六郎



お祭りすんで 日が暮れて
つめたい風の 吹く夜は
家を焼かれた おじさんと
ヘソクリとられた

お婆さんの
ほんにせつない
ためいきばかり
いくら泣いても
かえらない
いくら泣いても
あとの祭りよ

End